

東日本大震災での 救援・支援活動から学ぶ

話題提供：小倉正義

鳴門教育大学臨床心理士養成コース・講師

鳴門生徒指導学会第21回大会シンポジウム

この発表内容は、鳴門生徒指導学会に帰属するものである。

東日本大震災・被災地支援の方向性 －発達障害児とその家族への支援－

http://jddnet.jp/index.files/archives2011/pdf/20110706_report_shinsai.pdf

JDDネットでの派遣の部分については、上記のURLの報告をご覧ください。

**徳島県臨床心理会
東日本大震災担当窓口として**

宮城県派遣SC

- 第Ⅰ期 平成23年5月 9日(月)から平成23年6月17日(金)まで
- 第Ⅱ期 平成23年6月20日(月)から平成23年7月22日(金)まで
- 一部延長平成23年7月26日(火)から平成23年8月 5日(金)まで
- 第Ⅲ期 平成23年8月23日(火)から平成23年11月30日(金)まで

徳島県臨床心理会関連の活動

- 徳島県心のケアチームから帰還した心理士の会合：精神科医等の医療チーム（2011/3/16～2011/4/29，心理士は10名うち臨床心理士8名が派遣された）の一員として徳島県内の臨床心理士が宮城県に派遣された。派遣された，あるいは派遣される心理士のために情報共有の場を設けた
- 宮城県教育委員会からの依頼によるスクールカウンセラー派遣：東松島市立矢本第一中学校及び近隣小学校でのスクールカウンセラー活動

- 徳島県内に避難されてきた被災者へのスクールカウンセリング活動：徳島県内に避難されてきた東日本大震災の被災者への心理支援，SCを中心とした心理士による子どもとそのご家族へのカウンセリング
- 災害支援対策チームの設置：徳島県臨床心理会としての東日本大震災心理支援の取り組みに関する情報の集約，方針の検討，防災のための取り組みの検討，災害時心理支援に関するシンポジウム・研修会の開催

さいごに

- 緊急であるということ
- 情報の共有の難しさ
- 現地の支援者の方たちのこと
- 外部からの支援者たちのこと
- 心のギャップについて
- 中長期的な視点にたって
- 今、私たちができること